



▲ 1月17日の早朝も、鳥居平で所有するトラクターに除雪アタッチメントをつけ、歩道の除雪をしてくださいました

## 支えあいのまちづくり

### 除雪ボランティアを実施

毎年雪の季節になると、町内では除雪ボランティアをしてくださっている地域がたくさんあります。鳥居平では、地域の方たちが安全に通行しやすいようにと、雪のひどいときには除雪して下さっています。

字内には、道路委員会が設けられており、その中で地域ぐるみの除雪にも取り組まれています。また、委員でない方でも除雪作業をして下さる方もおられるそうです。

麻原寛区長は、「元気で明るく楽しい村づくりをテーマに、お互いが支えあい、助けあえる地域に」と話されていました。

## わあ！獅子舞がやってきた

### 西大路幼稚園で獅子舞を見る会

1月21日(金)、西大路幼稚園で「獅子舞を見る会」が行われました。伝統文化を継承しようと、伊勢大神楽の皆さんが西大路幼稚園で獅子舞を披露されるようになり、17年目を迎えられています。

めずらしい獅子の舞や番傘でお金や湯飲みを回す曲芸などを披露され、園児をはじめ見学に来られた方々からは歓声と拍手が沸き起こりました。

園児たちは、「獅子舞に頭をかんでもらうと賢くなる」という言い伝えに習い、最後はみんなで獅子舞に頭をかんでもらい、大にぎわいとなりました。



▲頭をかみにやってきた獅子舞に興味津々の園児たち

## 文化財を火災から守る

### 文化財防火デー消防訓練

1月23日(日)、貴重な文化財を火災などから守るため定められた、文化財防火デー(1月26日)に合わせ、本殿が県指定有形文化財である馬見岡綿向神社で、消防訓練が行われました。

今回の訓練は、神社にある神楽殿から出火し、文化財の本殿に延焼の恐れがあるという想定で行われており、日野町消防団第1分団をはじめ宮司さん、氏子総代の方々など関係者の皆さんが参加され、機敏に動かしていました。

文化財はもちろんですが、日頃の火災予防の大切さを改めて感じさせられる訓練となりました。



▲水幕ホースを使って延焼を防止する訓練



▲みんなで数を数えながら、次々ととんでいく児童たち

## みんなで遊ぶの大好き

南比都佐小学校で大縄とび大会

1月27日（木）、南比都佐小学校で「大縄とび大会」が開催されました。当日は1年生が学級閉鎖になったため、2～6年生が大縄とびに挑戦しました。これは、仲間委員会が企画したもので、全校生徒でいろいろな遊びをする「たつぶりあそび」の時間に行われました。学年で分かれて、3分間に飛べる回数を数えました。高学年になると、縄を回すスピードが速くなり、低学年の児童たちは、憧れの眼差しで、上級生の応援をしていました。

## 将来の夢を広げよう

日野中学校で職業講話



▲山下千春さん



▲岡崎博之さん



▲中田志穂さん

2月4日（金）、日野中学校では1年生の進路学習として職業講話が行われました。町内企業などで働いておられる3名の方が講師として招かれ、仕事の内容や働くことへの思い、日野中学生に対するメッセージなどを話されました。講師の皆さんは、仕事はお金を稼ぐためだけではなく、社会や人に貢献することに喜びを感じ、目標や楽しみを見つけることが大切だと共通して話されました。また、学校生活



▲講話の最後は、中学生から講師にいろいろな質問が投げかけられました

では友達を大切にし、宿題の期日を守ることや失敗を恐れずチャレンジすることが、自分の力になると伝えられました。お話を聞いた日野中学生には、自分自身の将来像と社会人として働く講師の方々の姿とを重ね合わせる機会となりました。

講師

○山下千春さん

（株式会社ファンケル美健

滋賀工場）

○岡崎博之さん（株式会社ヒロセ）

○中田志穂さん（大地堂）